



5月の学校朝会で・・・

5月の学校朝会では、2つのことを話しました。



市役所のみどり公園課の方々が調査をしている様子

その1 「さようなら サカキさん 元気でね！」

いこいの森にある「サカキ」が、5月6日に田迎西小学校へ移植されることになったという話を話しました。

校庭には190本の木があり、緑豊かな若葉小学校です。しかし、いこいの森の木は高い木でいっぱいになり、木にとってはきゅうくつになってしまったのです。太陽の光を受けるためにも、木を減らす必要があったのです。

そこで、根を傷つけないようにして掘り起こし、新しく、緑が少ない田迎西小学校に移植することになったのです。このことを4年生の時に学んでいた現在の5年生が、学びをもとに田迎西小学校の

みんなへビデオレターを作成してくれました。そのダイジェスト版を全校児童にも紹介しました。企画、運営、編集と5年生の子供たちと先生方で作成したビデオレターです。田迎西小学校の校庭でも元気に大きくなってほしいですね。



ビデオレター作成の様子

(提供:5年生のメイキング班が撮影)



現在のいこいの森 → 未来のいこいの森

その2 地域の方の「奉仕の心」



毎朝、出勤すると落ち葉がきれいに集められています。不思議に思っていると、毎朝7時前に地域の方が、校庭の落ち葉掃除をしてくださっていたということが分かりました。365日掃除をしてくださっているのです。その方は、「先生や子供たちが気持ちよく過ごしてほしいだけです。」と言われます。だれかに見られるからするのでも、褒められるからするのでもなく、心からだれかの役にたちたいと行動されています。感謝をするとともに、私自身が地域の方から学んだことを紹介しました。